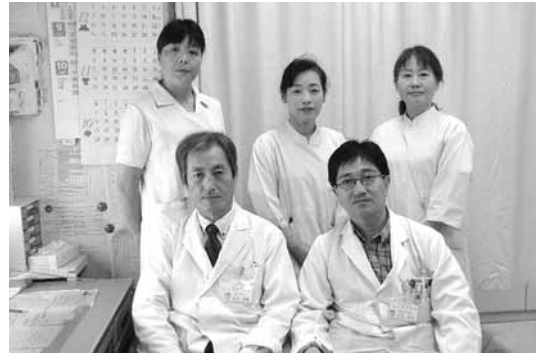


外科 紹介



午前中はおもに、外来患者の診察や胃カメラ・腹部超音波検査などを行っています。午後は、火曜日と水曜日が手術日で、月曜日と金曜日が大腸内視鏡検査や大腸ポリープ等の切除となっています。粉瘤や脂肪腫といった皮下のしこり切除、陥入爪手術などの局所麻酔手術は適宜外来で行っています。

手術は週に1、2回程度ですが、乳癌・胃癌・大腸癌などといった悪性疾患から、胆石・腸閉塞・腹膜炎・急性虫垂炎（盲腸）・内痔核などといった良性疾患まで幅広く行っています。特に胆石・胆嚢炎・胆嚢ポリープに対しては、傷や術後の痛みが少なく、早期退院が可能な『腹腔鏡下胆嚢摘出術』を行っています。手術患者の術前精査や手術・術後外来経過観察も外科で行っています。また住民検診精密検査や人間ドック検査などを行い、地域密着の診療を目指しています。

さて、みなさんの関心が高い病気として挙げられるものに、大腸癌、胆石、乳癌があります。

町立病院での大腸癌検診の要精密検査率は数%です。便潜血陽性で受診されますと大腸内視鏡検査を行います。すると4割近くの方にポリープが見つかります。大きさと治療法が変わりますが、5mm以上なら内視鏡による局所切除、20mm以上になると悪性も考えられますので、開腹手術も行っています。

大腸癌

胆石

胆石があってもほとんどの方が無症状ですが、そのままにしておくとも痛みや胆嚢炎を発症します。また胆石がない人に比べ10倍以上の方が胆嚢癌になりやすいと言われています。町立病院では、いずれも手術した方がいいと説明しています。手術は、お腹を大きく開けずに、小さい穴に腹腔鏡というカメラを挿入し、はさみなどを使って胆嚢を切除する『腹腔鏡下胆嚢摘出術』で行います。入院期間は1週間前後で、術後2週間程度で社会復帰が可能です。

現在、乳癌は、40歳から70歳の女性がかかる癌の第1位となっています。症状は乳房内にしこりを触れるがほとんどで、全体の約90%を占めます。町立病院では、触診に加えて超音波検査（乳腺エコー）や針生検で確定診断を行いますが、実際は良性の乳腺症などがほとんどです。

乳癌は自分で見つけることができる癌です。乳房にしこりや違和感があっても、乳癌でないことのほうが多いので、心配せずにまずは町立病院を受診してみてください。

乳癌

和水町立病院

外科部長 岩永 祐治

税

国税電子申告・納税システムの紹介です。



本庁 税務住民課町民税係 内線513
総合支所 税務住民課税務係 内線753

INFORMATION

Procedure

e-Taxとは…



e-Taxを使えば、こんなことが大変便利



インターネット
「e-Tax」なら申告も納税もパソコンでできます。
さらに、お得な所得税額、最大5,000円引。

自宅や職場、税理士事務所からインターネットを利用して申告・納税ができる便利でうれしいサービスです。

申告

所得税、法人税、消費税、酒税及び印紙税の申告ができます。所得税の確定申告期間中は、24時間ご利用が可能です。

納税

ATMやインターネットバンキングなどを利用して、金融機関の窓口には並ばずに、すべての税の納税ができます。

e-Taxを利用するための 3つの準備

- 1 住民票のある市町村で、住民基本台帳カードを作り、電子証明書を取得します。カードの発行手数料は1,000円です。発行までに2週間程度かかります。申告時期が近づくと窓口が混み合いますので、お早めにお越し下さい。
- 2 電子証明書を使用するために必要なICカードリーダーを購入します。家電量販店やインターネット販売で購入できます。
- 3 開始届出書を所轄する税務署に提出します。書面による提出のほか、e-Taxのホームページからオンライン提出もできます。

※上記3つの準備が全て終わったら、e-Taxのホームページから初期登録手続きを行います。

e-Taxを利用して所得税の申告をすると・・・

- ◎最高5,000円の税額控除を受けることができます。
平成19年分又は平成20年分（いずれか1回）の所得税の確定申告を期限までに提出する際に、併せて本人の電子署名と電子証明書を送信した場合、所得税額から5,000円（その年分の所得税額を限度）が控除されます。
- ◎医療費の領収書や源泉徴収票等の提出又は提示を省略できます。
e-Taxを利用して書類の記載内容を入力して送信することにより、医療費の領収書等の提出を省略することができます。ただし、書類の内容確認のため、確定申告期限から3年間、提出又は提示を求めることがあります。
- ◎e-Taxで申告された還付申告は早期処理されます。

お問い合わせ

- 住民基本台帳カード、電子証明書の取得については、
和水町役場 税務住民課
- e-Taxについては、国税庁ホームページをご覧ください。
<http://www.e-tax.nta.go.jp/>